PHONAK
life is on

A Sonova brand

マイロジャーマイク。

取扱説明書 – マイロジャーマイク



はじめに

マイロジャーマイクは、スイスのチューリッヒに拠点を置く、聞こえのソリューションにおける世界的なトップ企業である Sonova が開発したアプリです。本取扱説明書では、ユーザーが操作するアプリ機能について述べています。

使用目的

マイロジャーマイク アプリは、既存のロジャー オンの既存機能をワイヤレスで選択、調整、保存するとともに、ステータス情報を視覚的に確認するためのアプリです。

ⓘ アプリ機能がもたらす全ての可能性を有効にご利用いただけるように、アプリの使用開始前には本取扱説明書をよくお読みください。

ⓘ アプリを使用するにあたり、追加のトレーニングは不要です。

⚠ **互換性の情報：**

マイロジャーマイク アプリを使用するには、ロジャー オンが必要です。

- マイロジャーマイク アプリは、Bluetooth® Low-Energy (LE) 機能を搭載した iOS® バージョン 16 以降の iPhone に対応しています
- また、Bluetooth® 4.2 および Android™ OS 10.0 以降搭載の Google Mobile Services (GMS) 認証の Android™ デバイスで使用できます。

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標です。Sonova AG は、使用許可を得てこれらのマークを使用しています。

iPhone は Apple Inc. の商標であり、米国およびその他の国で登録されています。

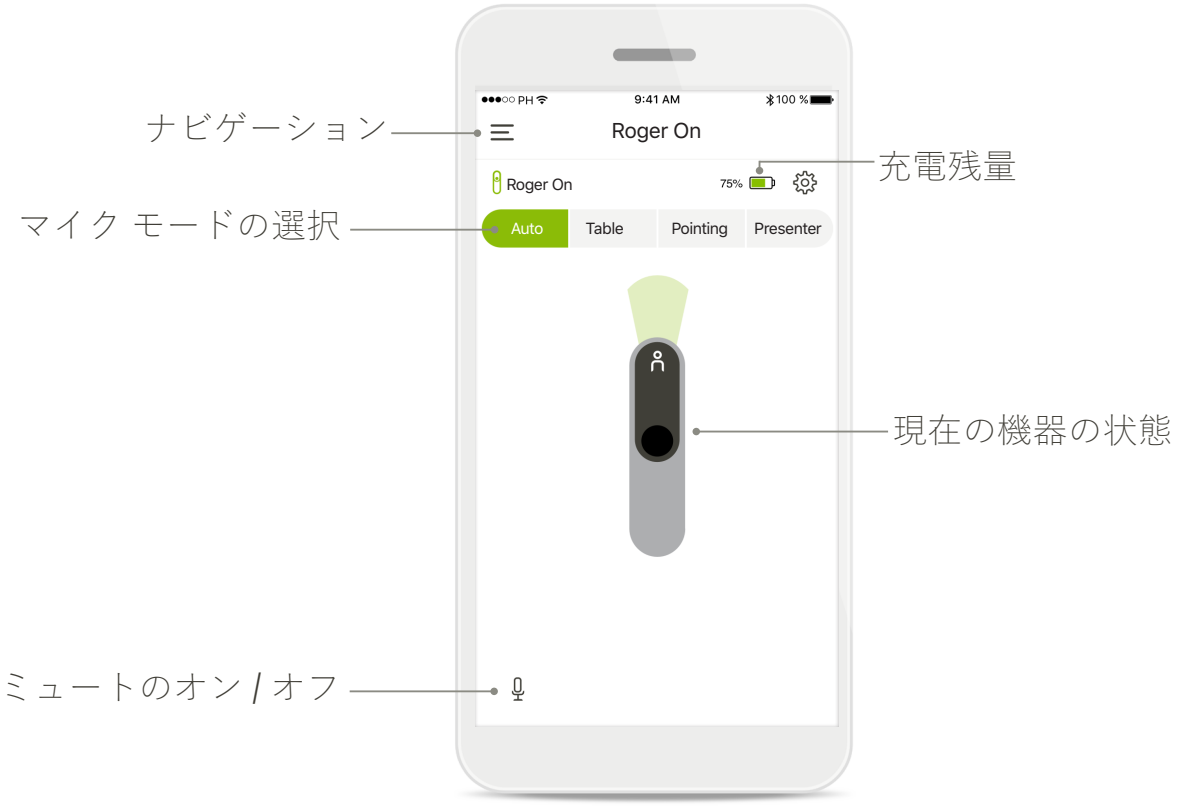
Android は Google LLC の商標です。

IOS® は Cisco Systems, Inc. および / またはその関連会社の登録商標または商標で、米国および他の国々で登録されています。

もくじ

概要 4
マイロジャーマイクのインストール 5
ロジャー オン機器とのペアリング 6
トラブルシューティング:ペアリング 7
ロジャー オン機器との接続問題のトラブルシューティング 9
マイクロホン モードの機能* 11
ビーム ステアリング 12
カスタムモードの作成 16
ステレオモード 17
ロジャー オン機器の追加、選択、削除 19
マルチトーカー ネットワーク(MTN) 21
その他の機能 24
安全に関する重要な情報 25
記号の説明 26

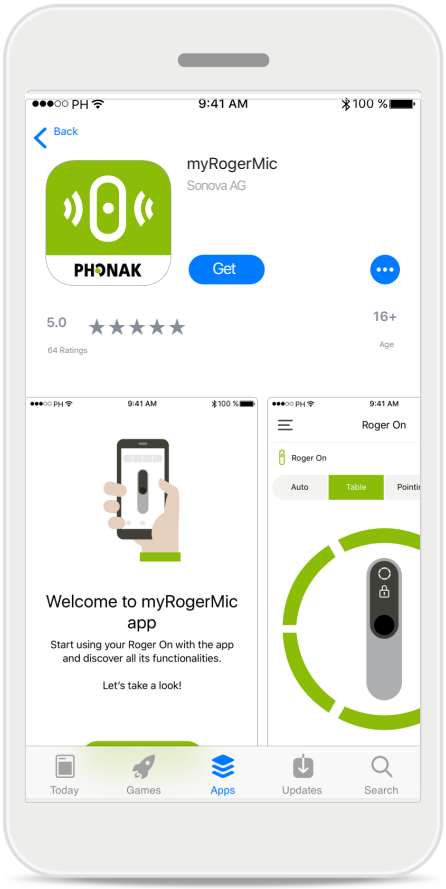
概要


ナビゲーション
マイク モードの選択
ミュートのオン / オフ
充電残量
現在の機器の状態
9:41 AM
100 %
Roger On
Roger On
75%
Auto
Table
Pointing
Presenter

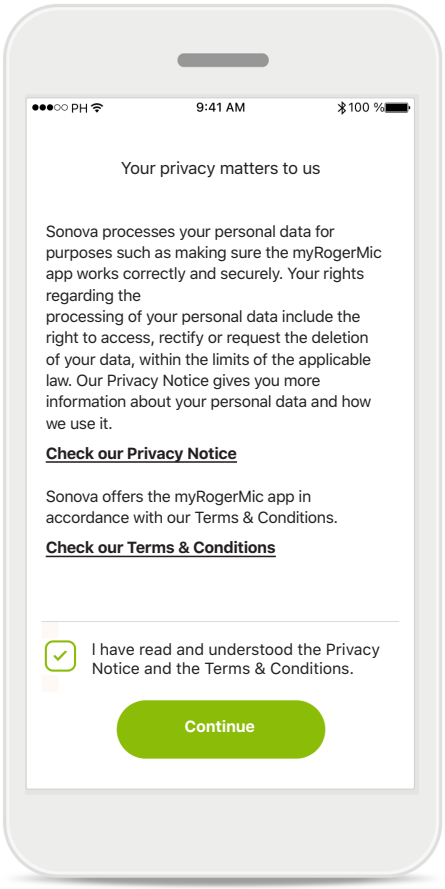

全てのビームを同時
に有効にする
ビーム ステアリング
現在の設定をカスタム
モードとして保存する
9:41 AM
100 %
Roger On
Roger On
75%
Auto
Table
Pointing
Presenter
Stereo mode is OFF

マイロジャーマイクのインストール

- スマートフォンを Wi-Fi またはモバイルデータ通信を使用してインターネットに接続します。
- スマートフォンの Bluetooth® をオンにします。
- 匿名化された利用状況データの共有に同意いただける場合は **[同意する]** を、同意しない場合は **[いいえ、結構です]** をタップしてください。



マイロジャーマイク アプリをダウンロード
ストアからアプリをダウンロードします。インストール後、マイロジャーマイク アプリを開きます。



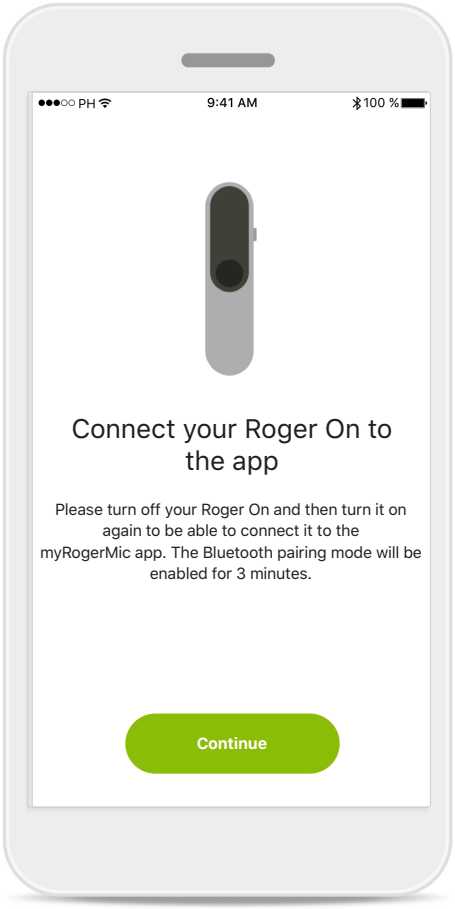
プライバシー ポリシー
アプリをご使用いただくには、プライバシー通知および利用規約をお読みいただいてから、チェックボックスを選択してください。次に、**[続行]** をタップしてください。

マイロジャーマイク アプリを開く
アプリを開いて、**[次へ]** をタップします。または、**[スキップ]** をタップして、オンボーディング情報をスキップします。

製品の向上
アプリの使用状況およびヘルスデータを共有していただくと、弊社の製品向上の参考になります。
あなたのデータは、プライバシー通知の記載に従って取り扱われるため、あなたが特定されることはありません。

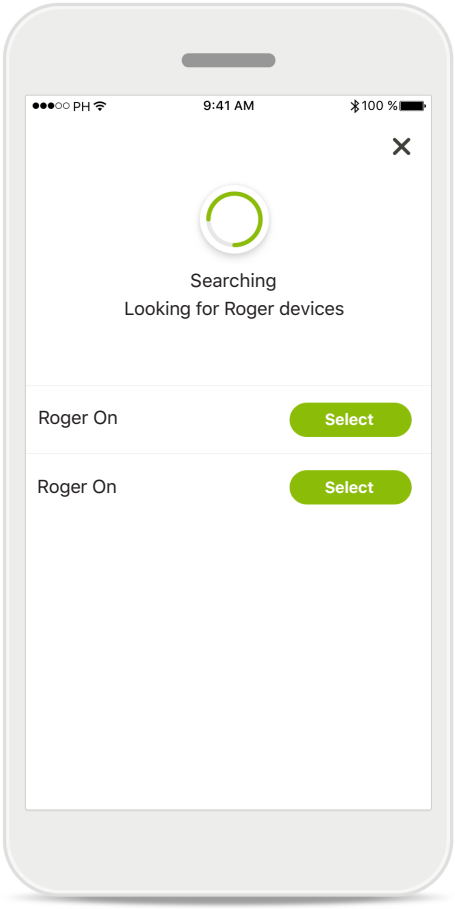
ロジャー オン機器とのペアリング

ロジャー オンをマイロジャーマイク アプリに接続するには、以下の手順に従ってください。アプリには最大 10 台のロジャー オン機器をペアリングできます。機器を追加する方法については、「ロジャー オン機器の追加、選択、削除」を参照してください。
ペアリングが完了すると、マイロジャーマイク アプリのすべての機能を使用できるようになります。



ペアリング方法
画面に表示される指示に従い、[続行] をタップします。

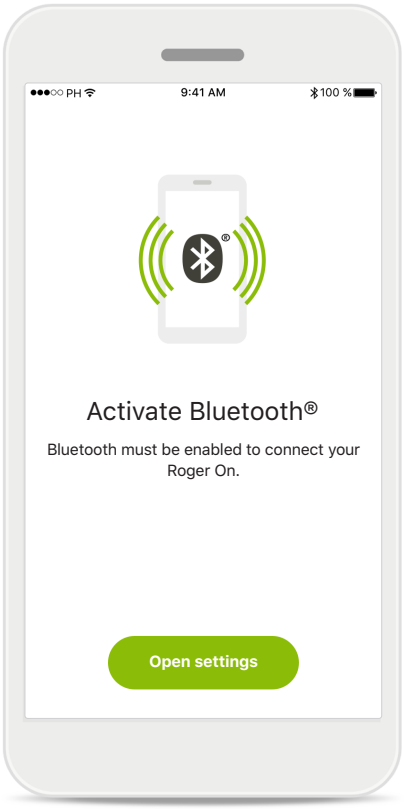
アプリはロジャー オン機器を検索し、検出された機器を表示します。完了まで数秒かかる場合があります。



選択
お使いのロジャー オンがリストに表示されたら、[選択] をタップしてください。同時に複数のロジャー オン機器をペアリングすることはできませんロジャー オンの各機器は、個別にペアリングする必要があります。

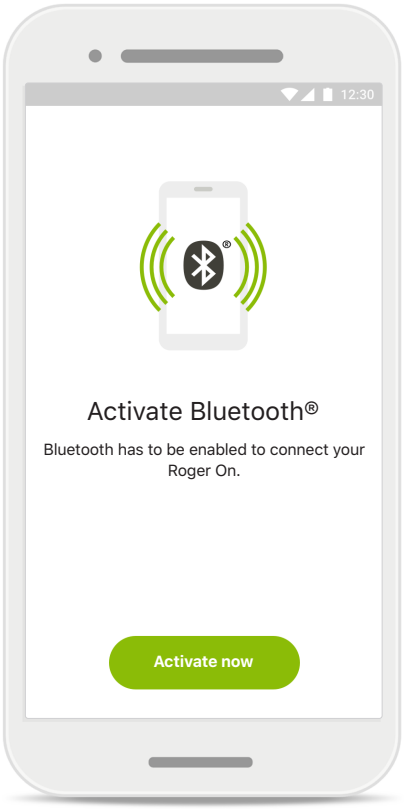
トラブルシューティング：ペアリング

設定中に起こる可能性のあるエラー。



Bluetooth – iOS

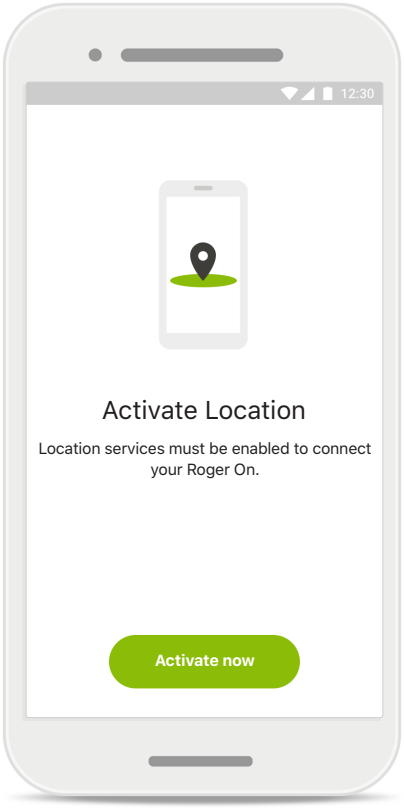
ロジャー オンをペアリングするには、モバイル機器で Bluetooth を有効にする必要があります。iPhone をお使いの場合は、**[設定を開く]** ボタンをタップして Bluetooth を有効にできます。



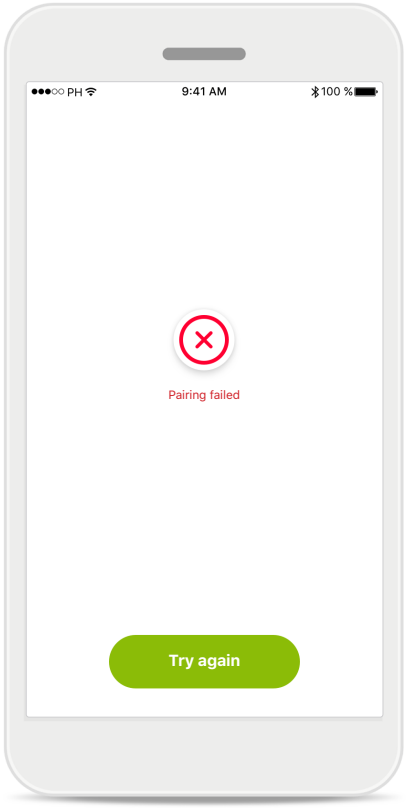
Bluetooth – Android

ロジャー オンをペアリングするには、モバイル機器で Bluetooth を有効にする必要があります。Android 機器をお使いの場合は、**[今すぐ有効にする]** ボタンをタップするだけで有効にできます。

トラブルシューティング：ペアリング



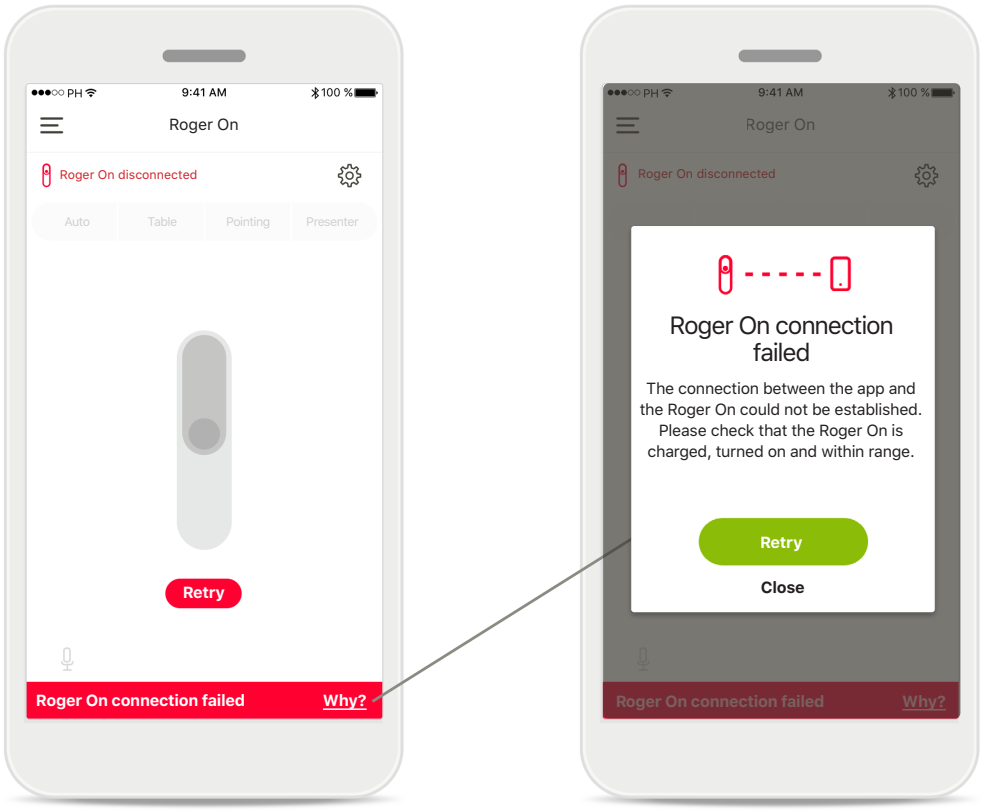
位置情報
Android 機器では、Bluetooth 補聴器と初めてペアリングする際に位置情報サービスを有効にする必要があります。初期設定が完了したら、位置情報サービスを無効に戻してもかまいません。



ペアリングの失敗
ペアリングに失敗した場合は、次のいずれかをお試しください。
1. **[再試行]** をタップしてペアリング処理を最初からやり直します。
2. アプリを閉じ、最初からやり直します。

ロジャー オン機器との接続問題のトラブルシューティング

ロジャー オン機器との接続時に発生する可能性のあるエラー。



接続できません
マイロジャーマイク アプリとロジャー オンの接続に失敗した場合は、以下を確認してから接続を再試行してください。

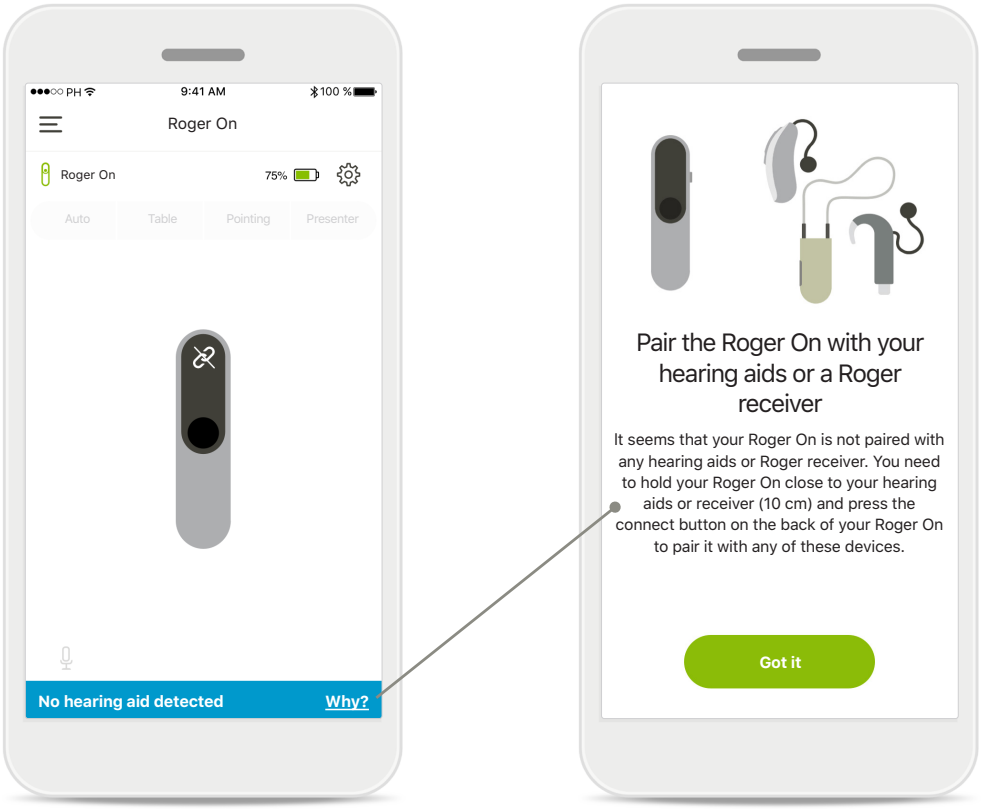
- ロジャー オンの電源が入っており、電池残量が十分にあること。
- ロジャー オンが Bluetooth 対応のモバイル機器の通信範囲内にあること。

接続できない場合の対処方法
[理由] ボタンをタップすると、接続に失敗した理由と、接続を確立するための操作手順を確認できます。

ⓘ 過度な磁場の障害によりロジャー オンが機器に反応しない場合は、その強い磁場から離れてください。

ⓘ ロジャー オンが反応しない場合は、ロジャー オンのスイッチがオンになっているか、電池が切れていないか、標準の Bluetooth LE 接続の範囲にいるかを確認してください。

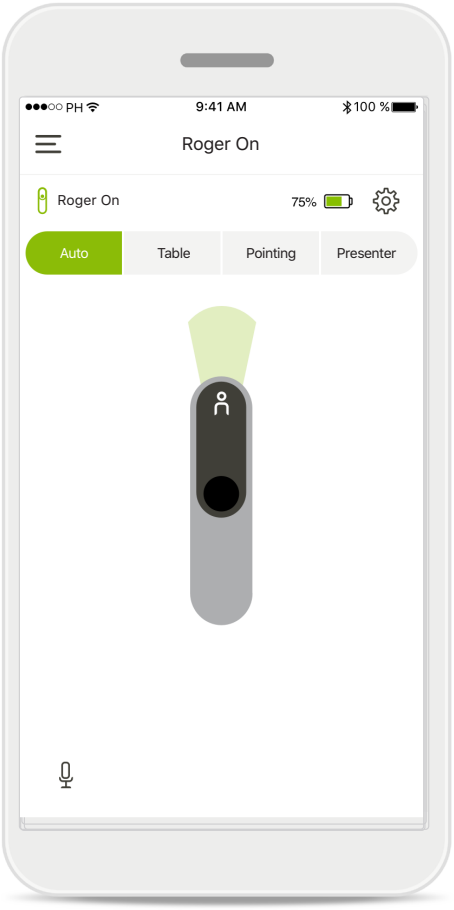
ロジャー オン機器との接続問題のトラブルシューティング



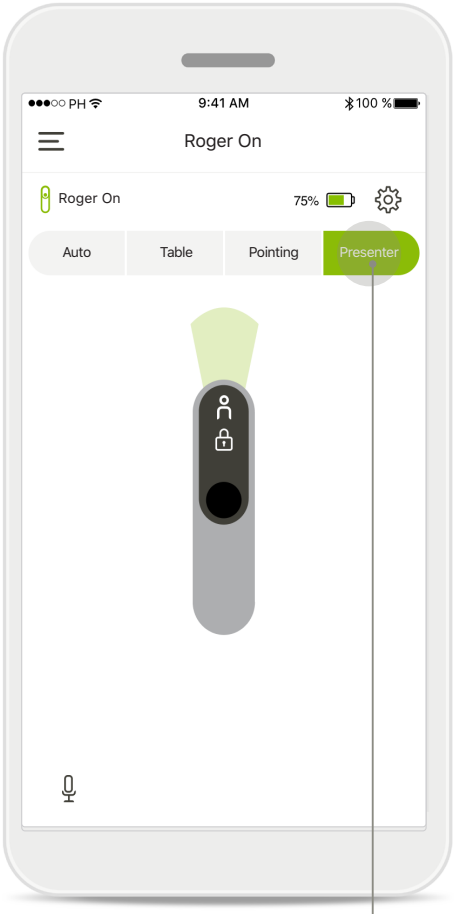
補聴器が検出されませんでした

ロジャー オンは補聴器とペアリングされていません。**[理由]** ボタンをタップすると、ロジャー オンを補聴器またはロジャー受信機とペアリングする方法が表示されます。

マイクロホン モードの機能 *



オートマチック モード
ロジャー オンがオートマチック モードになっている場合、ロジャー オンの向きに応じてマイクロホン モードが調整されます。マイクロホン モードは、画面上のロジャー オンのモデル図に表示されます。

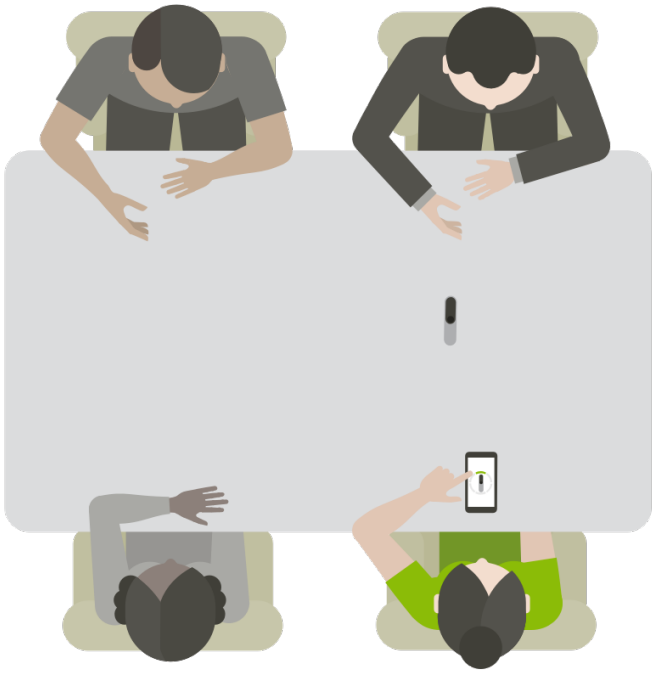


マイクロホン モードのロック
使用するマイクロホン モードをタップします。これで、ロジャー オンは選択したマイクロホン モードにロックされます。

アイコンを押すと、ロジャー オンのミュートとミュート解除を切り替えることができます。

ビーム ステアリング

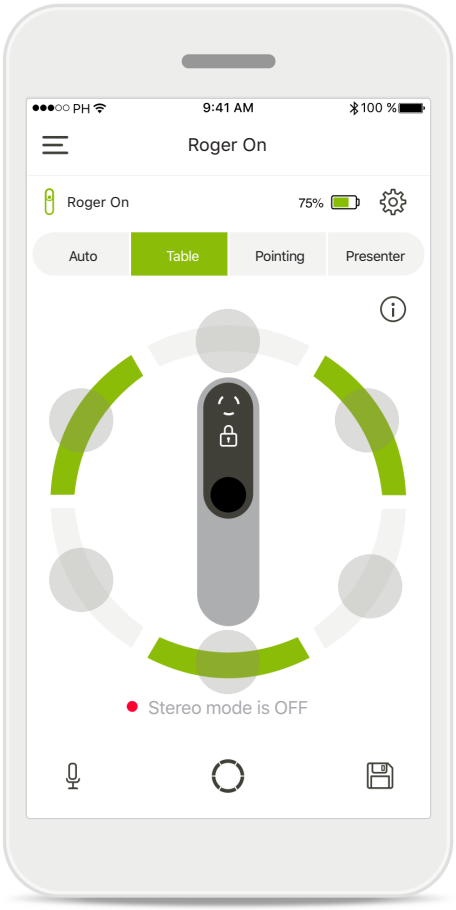
ロジャー オンをテーブルに置く場合、マルチビームテクノロジーを使用すると、雑音の多い状況での語音明瞭度が向上します[1]。例えば、レストランでグループで会話しているとき、実際に聞こえる話者が、対象とする話者とは限りません。同じテーブルで別の会話が始まると、このような状況が起こることがあります。この場合、マイロジャーマイク アプリでは、対象とする話者の方向にビームを変更できます。



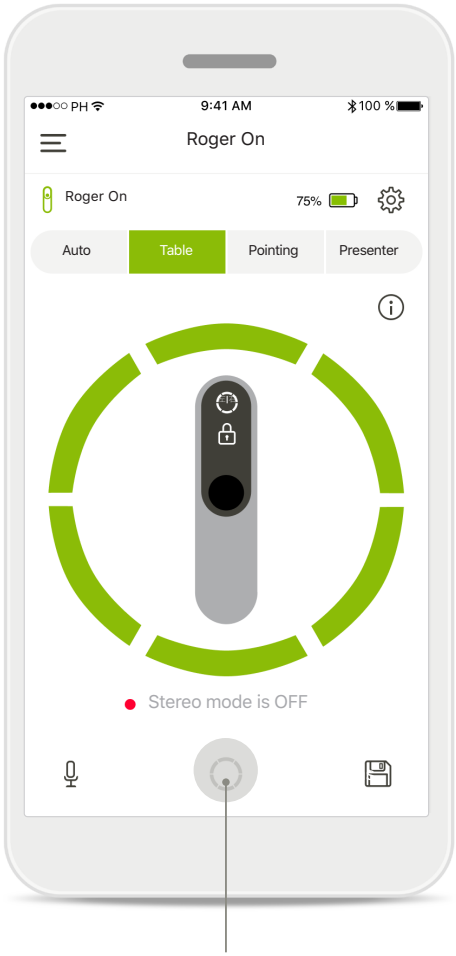
卓上モード
ロジャー オン機器をテーブルの中央に置きます。より快適にご使用いただくために、充電ポートが自分の方を向くか、アプリに表示されている向きと同じ向きになるようにロジャー オンを置いてください。

[1] Thibodeau, L. (2020). グループ環境におけるリモート ワイヤレス マイクロホンを用いた騒音下での音声認識の利点 J Am Acad Audiol. 31(6):404-411. doi: 10.3766/jaaa.19060.

ビーム ステアリング



ビームの有効化 / 無効化
セグメントをタップして、そのセグメントを有効 / 無効にします。



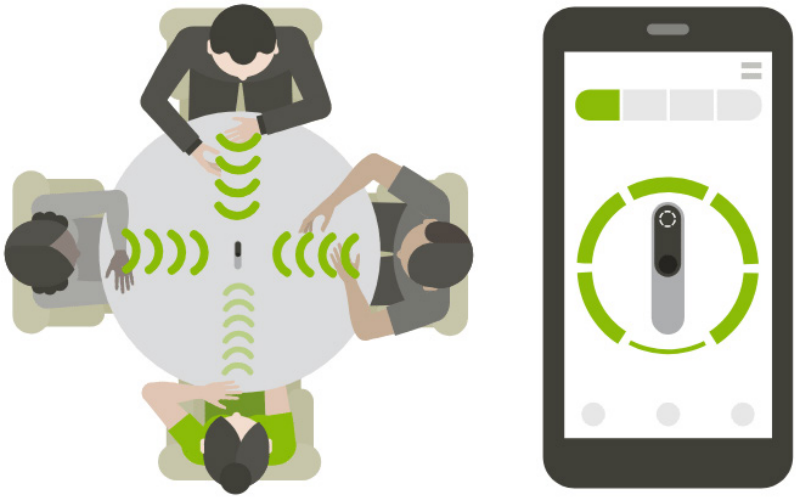
6 つのビームすべてを一度に有効にする
画面上の円形アイコンをタップすると、6 つのビームすべてを一度に有効にできます。

* 補聴器の機能と互換性の詳細は、聴覚専門家にご確認ください。

ビーム ステアリング

テーブル モードには、自声音抑制（OVA）が搭載されています。これは、後方ビームの感度を下げることで、自分の声による煩わしい遅延音を低減する機能です。その結果、前方および側方のビームはそのままに、自分の声が目立ちにくくなります。

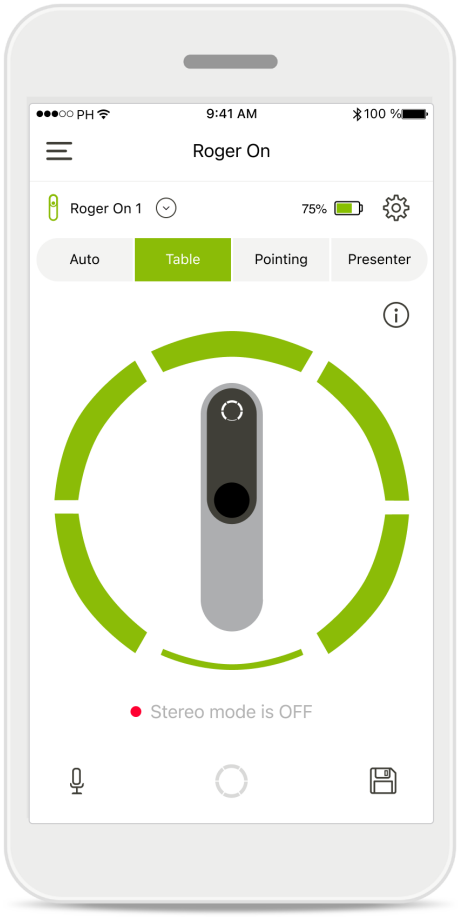
卓上モードを機器のボタンで手動で有効にした場合や、自動卓上モードで自動的に有効になった場合、またはロジャー オン アプリで有効にした場合は、後方ビームの感度を下げたデフォルト設定が適用されます。



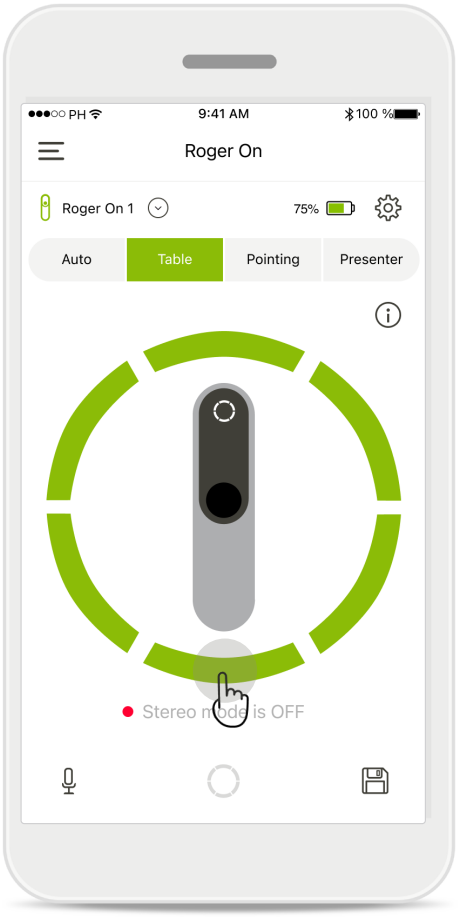
ビーム ステアリング

後方ビームは、減衰 (図 1)、開放 (図 2)、ミュート (図 3) の 3 つの状態から選択して、いつでも手動で調整できます。必要に応じて、後方ビームを開放したカスタム モードを作成して保存することもできます。カスタム モードは 2 つまで保存できます。

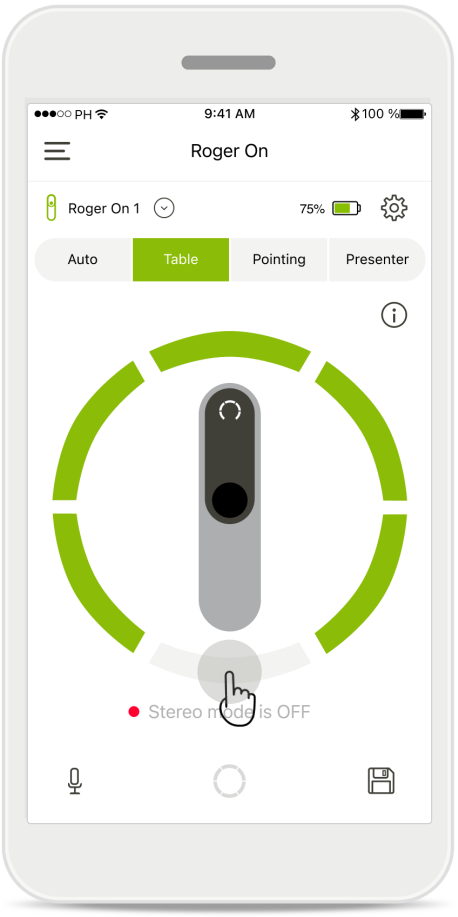
1.



2.



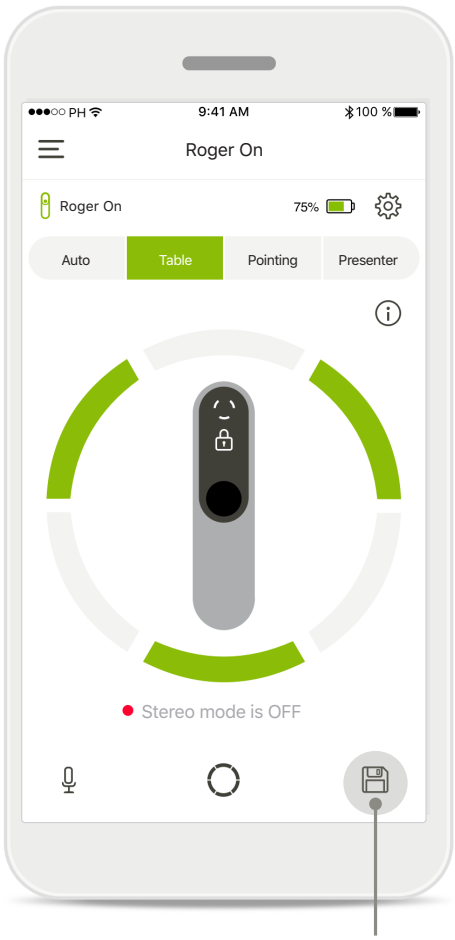
3.



減衰を弱めてマイクロホンを開放するには、後方ビームをタップします。バーが最大幅に変わります。後方ビームを完全にミュートするには、もう一度タップします。バーが灰色になります。

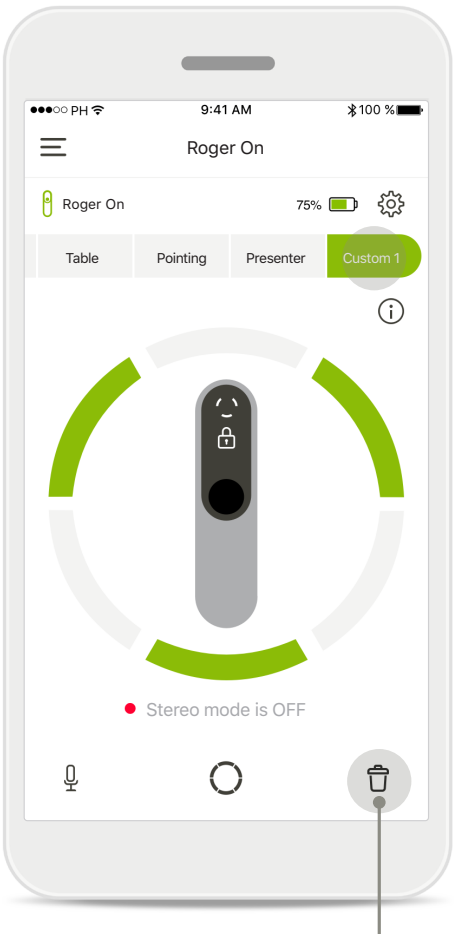
カスタムモードの作成

特定のビーム パターンを頻繁に使用する場合は、アプリからカスタム モードとして保存できます。その後、そのビーム パターンはロジャー オン本体またはアプリで1回タップするだけで使用できます。卓上モード用に最大2つ、インタビュー モード用に1つのカスタム モードを保存できます。これらのモードはいつでもアクセスや削除が可能です。

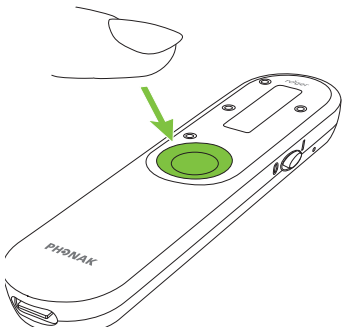


カスタムモードを保存
頻繁に使用するビームパターンを選択したら、[保存] アイコンをタップしてカスタム モードとして保存します。カスタム モードは 2 つまで保存できます。

カスタム モード名を付ける
ビームパターンに任意の名前を付け、**[保存]** をタップします。



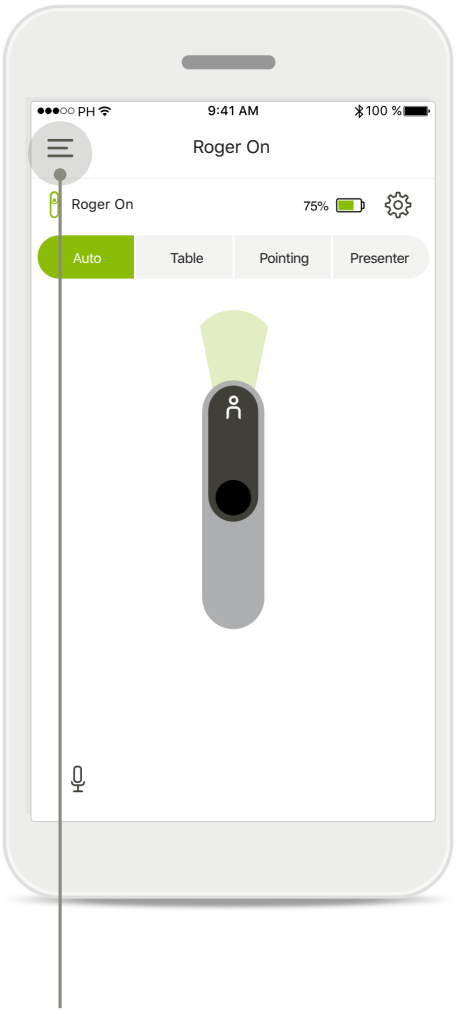
カスタムモードへのアクセスと削除
保存されたカスタム モードは、マイクロホン モードのリストに手動モードとして表示されます。削除アイコンをタップするとカスタム モードを削除できます。



ロジャー オンでカスタム モードにアクセスする
ロジャー オンでカスタム モードを有効にすることもできます。カスタム モードが有効になるまで、ロジャー オンの機能ボタンを繰り返し押します。

ステレオモード

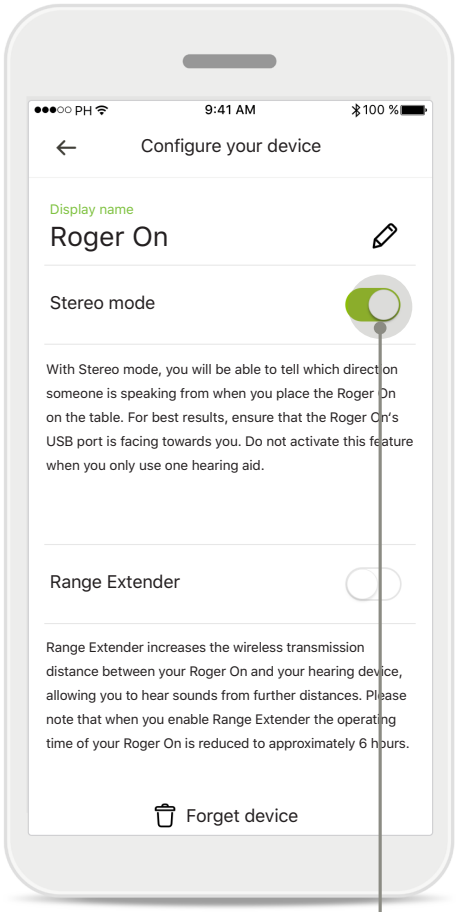
ロジャーダイレクト機能を搭載した Sonova 製補聴器をペアで使用している場合、ステレオモード (旧マルチビームテクノロジー 2.0) を有効化できます。この機能は、どちらの方向から話しかけられているかがわかります。卓上モード、インタビューモードのどちらでも使用できます。



メニューを開く
三本線のメニューアイコンをタップして、メニューにアクセスします。

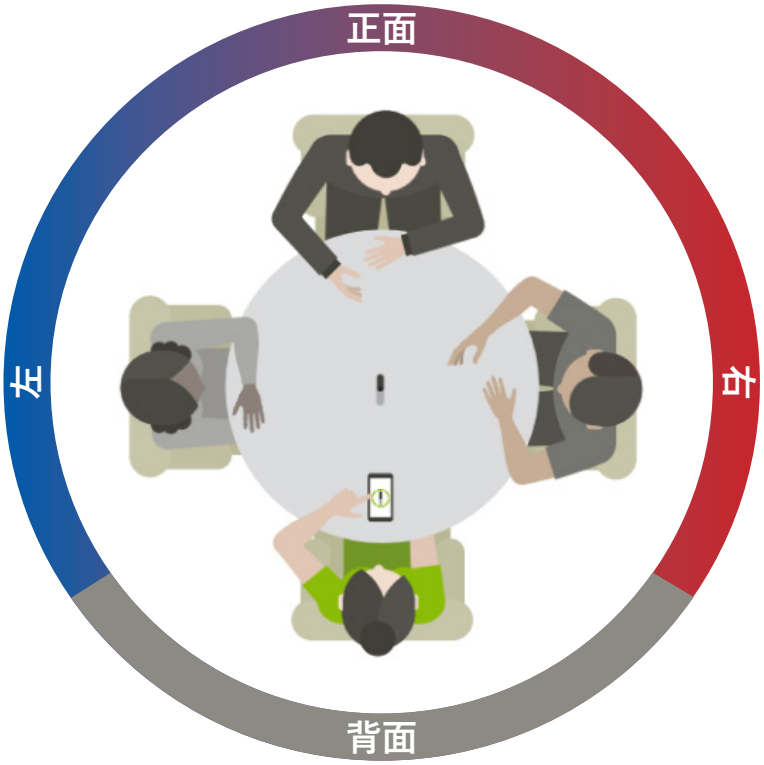
設定を開く
⚙ をタップします

ロジャー オンを選択
該当するロジャー › オンの横にある矢印をタップします。



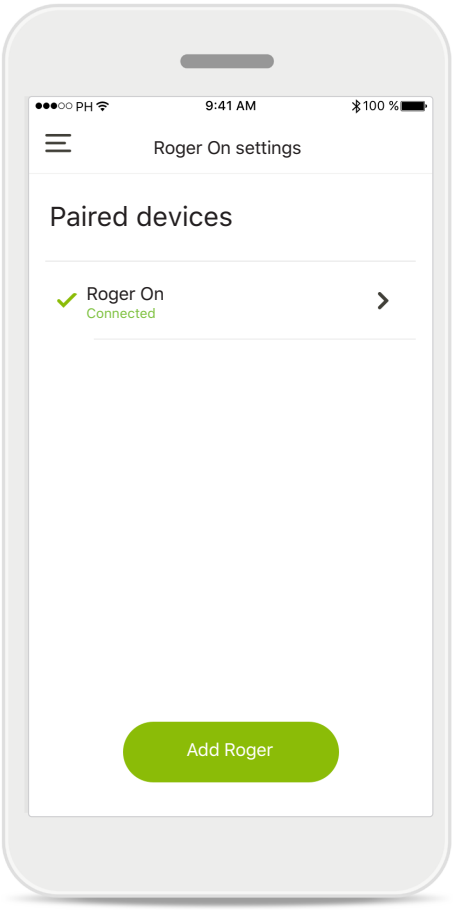
ステレオモードを有効化する
有効化するには、ステレオモード スライダをタップします。設定を保存しました。今後、利用可能なときはいつでもロジャー オンでステレオモードが有効化されます。

ステレオモード



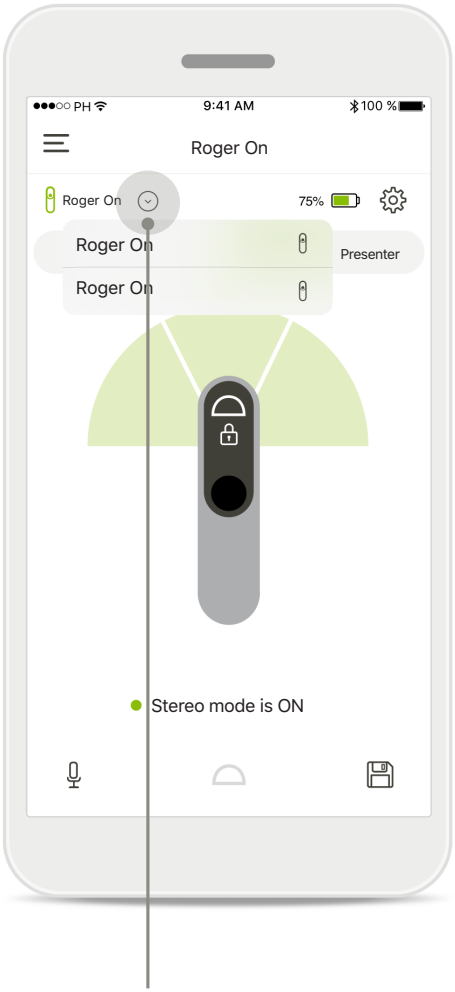
ステレオ モードを使う
機器がステレオ モードのときは、正しい空間把握ができるよう、ロジャー オンの USB ポートが自分の方を向いていることを確認してください。

ロジャー オン機器の追加、選択、削除



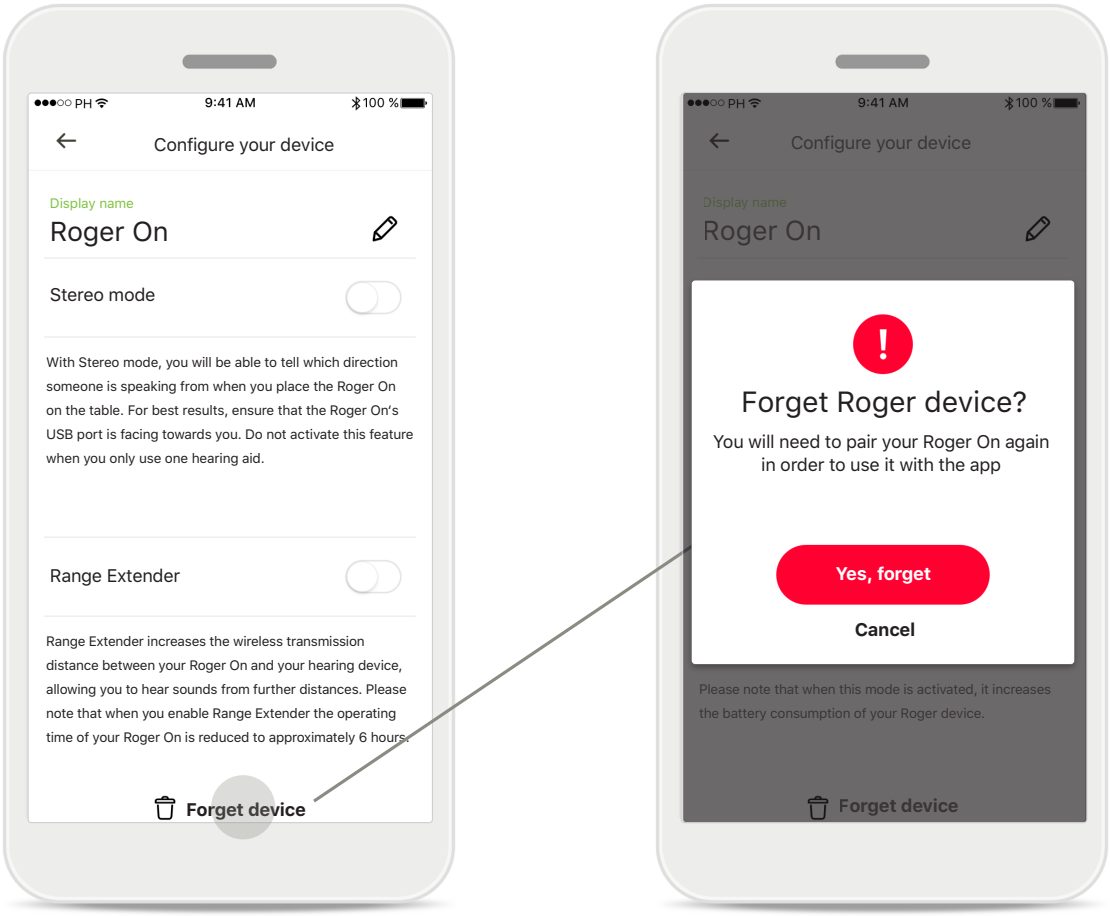
新しいロジャー オンを追加
アプリのメイン ナビゲーションで、ロジャー オンの設定ページに移動し、**[ロジャーを追加]** ボタンをタップします。

複数の機器から選択
ペアリング処理の完了後、使用するロジャー オンを選択する手順が表示されます。



複数の機器から選択
複数のロジャー オンがアプリとペアリングされている場合は、ホーム画面に矢印が表示されます。矢印をタップして、アプリで操作する機器を選択します。

ロジャー オン機器の追加、選択、削除



ロジャー オンを削除する
アプリのメインナビゲーションの [ロジャー設定] で、削除するロジャー オンを選択します。
ページの下部にある [機器の削除] アイコンをタップします。

ロジャー オンの削除を確認
このロジャー オンの削除を実行するには、**[はい、削除]** ボタンをタップします。

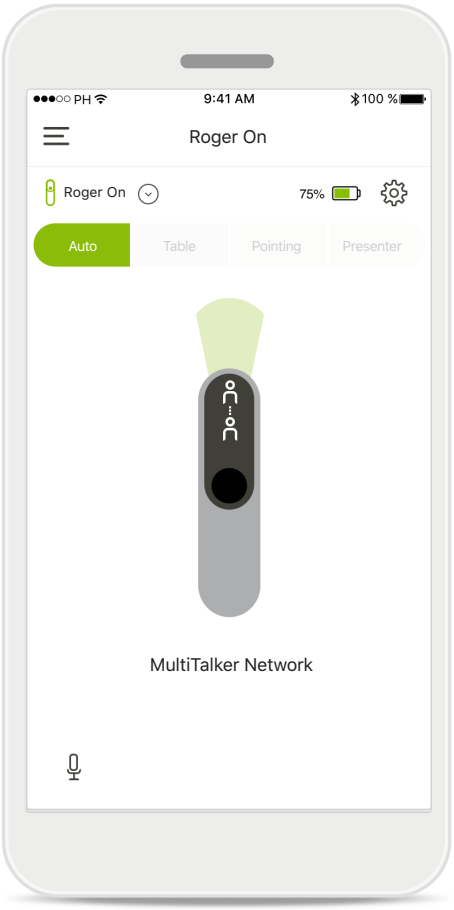
マルチトーカー ネットワーク (MTN)

ロジャー オン マイクロホンを他のロジャー マイクロホン (ロジャー テーブル マイク II など) と組み合わせることで、より大きなグループや複数の離れたところにいる話し手の声を聞くことができます。ロジャー オンに他のマイクロホンを接続する方法については、ロジャー オンの取扱説明書の第 13 章をご覧ください。

マルチトーカー ネットワーク (MTN) モードは、グループでの会話中に複数のロジャー オン マイクロホンを管理、監視、調整するための、簡単で効率的な方法を提供します。同時に、MTN は最大 10 台のマイクロホンをサポートでき、すべてのマイクロホンが割り当てられた名前でホーム画面に表示されます。さらに、アプリには、電池残量、ミュート状態、接続状態、マイクロホン モードなどのステータス情報が表示されます。

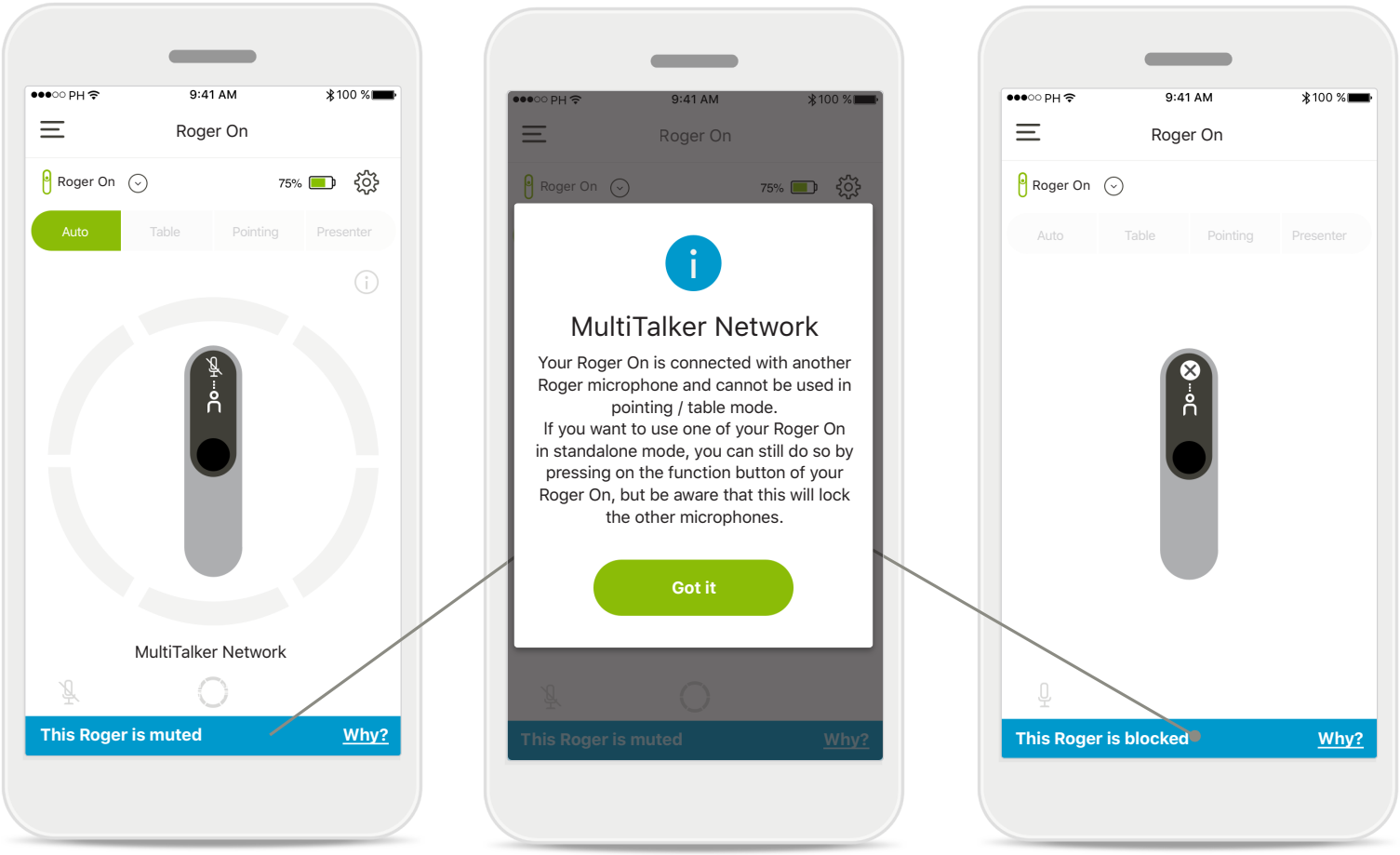
ロジャー オン機器がマルチトーカー ネットワーク (MTN) で他のマイクロホンと一緒に使用されている場合、この機器は自動的にプレゼンター モードになります (1)。ロジャー オンをテーブルの上に置くか手に持つと、自動的にミュートされますアプリには、マイクロホンがミュート状態であることと、ミュートを解除する方法が自動で表示されます (2)。

ロジャー オンのミュートを解除すると (マイクロホン中央の機能ボタンを長押し)、同じマルチトーカー ネットワーク内の他のマイクロホンは自動的にブロックされます。この状態は、マイロジャーマイク アプリにも表示されます (3)。



1. マルチトーカー ネットワーク (MTN)
ロジャー オンを他のロジャー マイクロホンに接続すると、アプリにオートマチック プレゼンター モードが表示されます。

マルチトーカー ネットワーク (MTN)



2. ミュートになっているロジャー オンです
プレゼンターモードで使用していないため、マイクロホンがミュートになっています。**[理由]** ボタンをタップすると、その理由と、再びミュートを解除する方法がわかります。

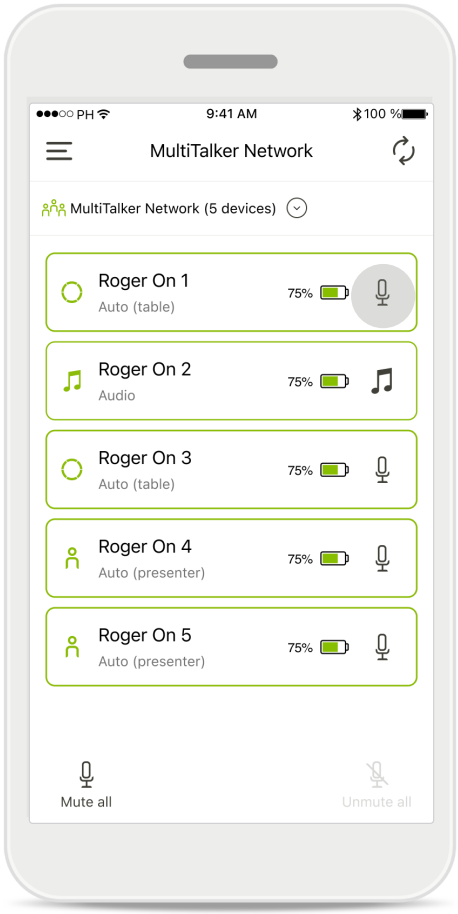
3. ブロックされたロジャー オンです
マルチトーカー ネットワーク内の別のマイクロホンが、ミュート解除されたスタンドアローンモード (インタビューモードまたは卓上モード) で使用されているため、お使いのマイクロホンはブロックされています。**[理由]** ボタンをタップすると、ブロックを解除する方法を確認できます。

マルチトーカー ネットワーク (MTN)

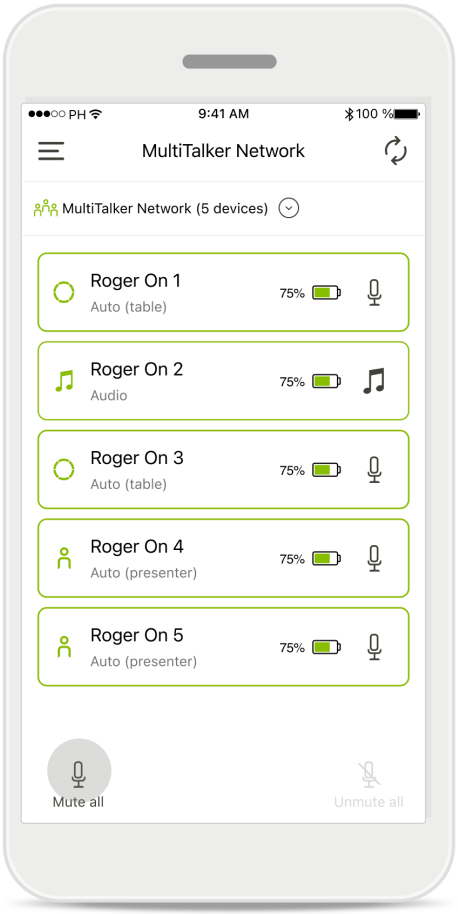
マイクロホンは個別にミュートまたはミュート解除できます (図 1)。また、[すべてミュート] および [すべてミュート解除] 機能を使用すると、グループ全体を一度に制御できます (図 2)。

機器が MTN モードを終了してスタンドアローン動作に切り替わると、MTN 画面に表示されなくなりますが、MTN モードに戻すと再び MTN に参加できます (図 3)。現在 MTN グループにない、ペアリング済みの機器にアクセスして管理することもできます。

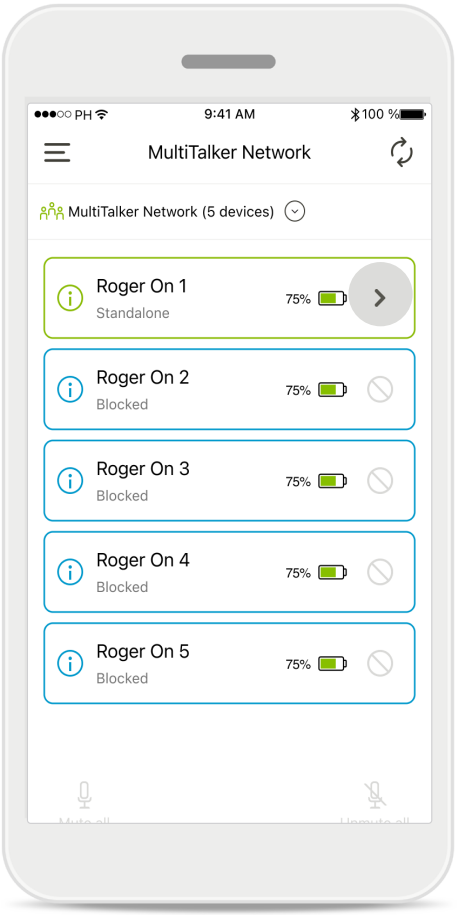
1.



2.

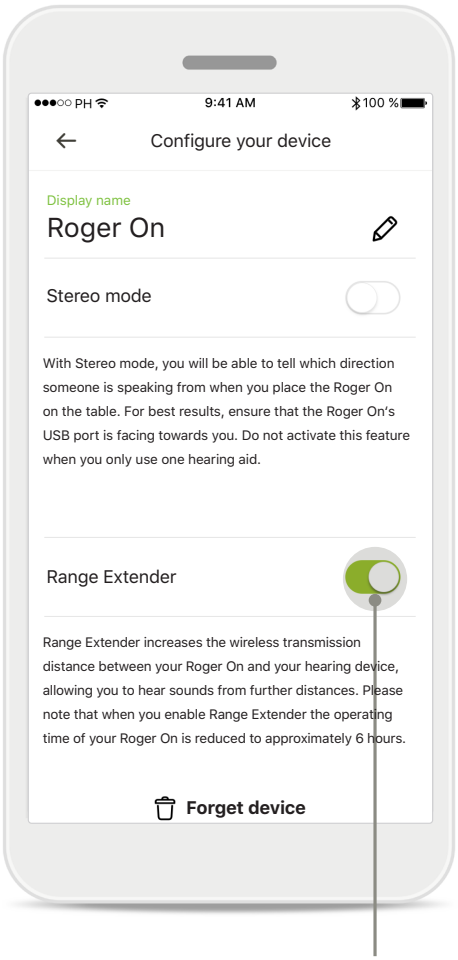


3.



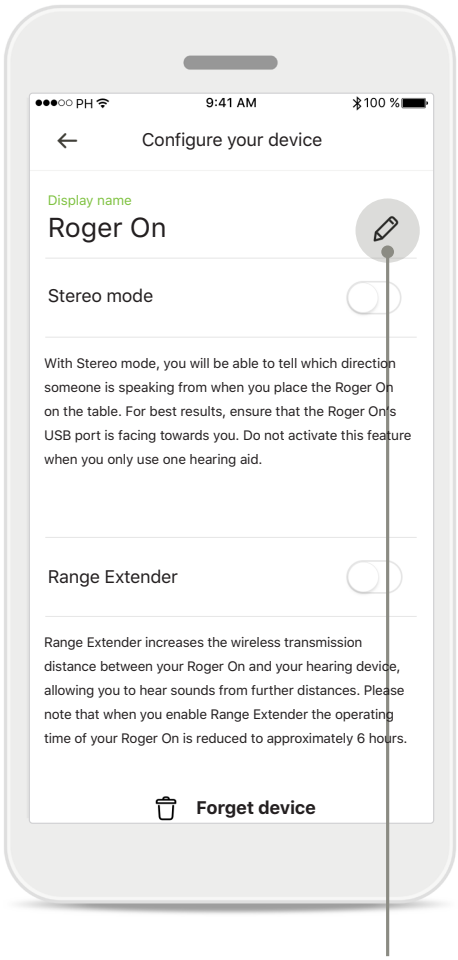
その他の機能

このページから、当社ウェブサイトの FAQ をご覧いただけます。



範囲拡張機能

アプリのメイン ナビゲーションにあるロジャー オンの設定で範囲拡張機能を有効にできます。この機能により、ロジャー オンと補聴器間のワイヤレス通信距離が広がるため、さらに離れた場所からの音も聞こえるようになります。



ロジャー オン機器に名前を付ける

名前を付けるロジャー オンを選択し、編集 (鉛筆) アイコンをタップして名前を変更します。

安全に関する重要な情報

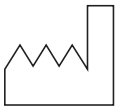
アプリを使用する前に、以降のページに記載の安全に関する情報をお読みください。

ⓘ インタビュー モード、プレゼンター モード、またはビーム ステアリングを有効にすると、警告音や重要な安全信号が聞こえにくくなることがあります。

ⓘ 補聴器を片方だけ使用しているときは、マルチビームテクノロジー 2.0 機能を有効化しないでください。補聴器の聴覚パフォーマンスが損なわれる可能性があります。

記号の説明

⚠	この記号は、ユーザーがこの関連する警告内容に注意を払うことが重要であることを示しています。
ⓘ	製品の安全性および取り扱いに関する重要な情報です。
	このアプリは Sonova Communications AG によって開発されたものです。
	この記号は、ユーザーがこの取扱説明書にある関連情報を読み、考慮することが重要であることを示しています。
REF	製造業者のカタログ番号を示しています。



製造元：

Sonova Communications AG
Herrenschwandweg 4
CH 3280 Murten
スイス
www.phonak.com

V4.00/2026-10/NLG © 2021-2026 Sonova AG All rights reserved.